

## 「平成 27 年度岡山県理学療法士会西支部勉強会開催について」

### 【プログラム】

#### ■ 講演 「地域で今、何が求められているのか」

総社市役所 保健福祉部 長寿介護課 地域ケア推進係

野瀬 明子 先生



#### ■ シンポジウム 「地域包括ケアシステムの中の私たち」

司会 野瀬 明子 先生

シンポジスト 鎌田 浩幸 先生 (国定病院 理学療法士)

「現場で考える今までとこれから」

佐野 裕和 先生 (井原市民病院 作業療法士)

「地域で生活する人へ関わるということ～作業療法士の立場から～」

久原 光子 先生 (総社市中央部北地域包括支援センター ケアマネージャー)

「地域で理学療法士に期待すること」

最近よく聞く『地域包括ケアシステム』。その構築に向け各自治体では検討を重ねているところですが、私たち理学療法士にはどう影響するのでしょうか。

医療機関で多くの仲間が日々奮闘されていると思いますが、介護保険領域や地域包括ケアの分野でも我々理学療法士は「生活動作の専門家」「疾患の特徴を踏まえた生活行為の改善の見通しが可能な職種」としてその専門性を活かした働きが期待されています。

『地域包括ケアシステム』の中で効果的にリハビリテーション専門職等が活用されることで介護予防の機能強化が促進されることが期待されているのです。「期待されている」ということは「与えられた課題」も大きく、また、「評価も厳しい」ということではないでしょうか。

私たち理学療法士が社会に貢献できる職種でありつづけるために、共に考える機会となればと思います。

【日時】平成 27 年 10 月 24 日 (土) 15:00～17:00 (受付開始 14:30 より)

【会場】 マービーふれあいセンター さつきホール

(〒710-1301 倉敷市真備町箭田 40-1 TEL 086-698-9111) ※車の来場可能

【申込み】岡山県理学療法士会のウェブページ (<http://pt-okayama.com/>) からの事前登録にご協力ください。

【申込み締め切り】10月17日 ※定員150名で申込みを締め切ります

【問い合わせ】西支部長 中島 均 ([nakashima@ibarahp.jp](mailto:nakashima@ibarahp.jp)) ※件名に「西支部研修会」と記入。

【参加資格】医療・介護関係職種の方、学生

【参加費】1000円 (学生は無料)

【その他】新プロ・生涯教育ポイントあり

(理学療法士の方は当日、会員カードで受け付けを致しますので必ず会員カードをお持ち下さい。)